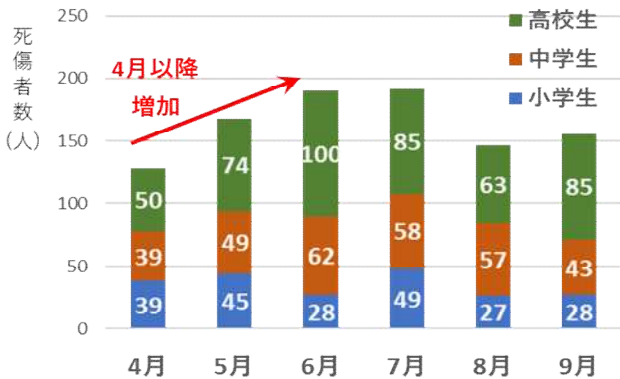


～ 小中高生の交通事故防止 ～

5月～6月に児童・生徒の事故が増加

(過去5年間の累計)

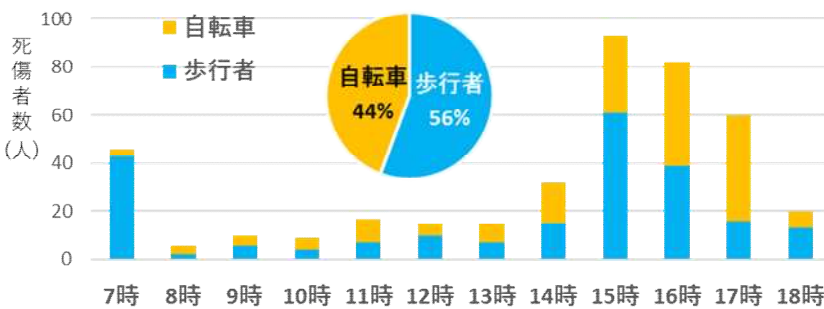
1 児童・生徒の歩行者、自転車の交通事故死傷者数



○ 4月以降、小中高生の歩行中・自転車乗用中の交通事故が増加する傾向にあります。



2 小学生の歩行者、自転車の交通事故の特徴

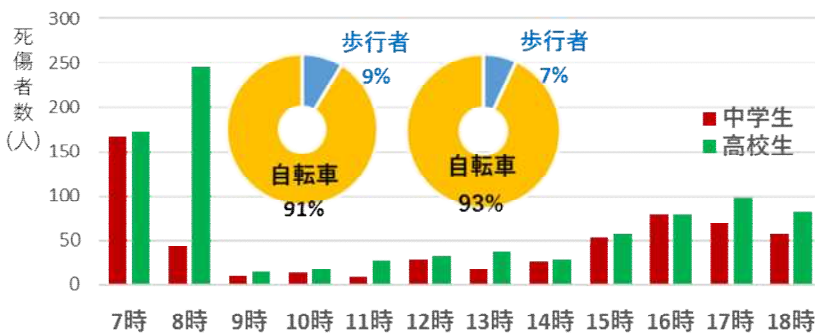


歩行中	死傷者数	構成率
横断歩道横断	79	34%
その他横断	94	41%
通行中	22	10%
路上遊戯	7	3%
その他	28	12%
合計	230	100%

- 小学生の歩行中の事故は登校・下校中に多く発生
- 歩行中事故の75%が道路横断中

運転時の留意事項 ◆ 横断歩道は歩行者を優先しましょう。
◆ 小学生の不意な飛び出しに注意しましょう。

3 中学生・高校生の歩行者、自転車の交通事故の特徴



自転車	死傷者数	構成率
出会い頭	911	59%
左折時	266	17%
右折時	216	14%
その他	155	10%
合計	1,548	100%

- 中学生・高校生の事故は、7時～9時までに集中
- 自転車乗用中の事故は、出会い頭が約6割

運転時の留意事項 ◆ 信号機のない交差点や見通しの悪い交差点では、減速や一時停止をして、安全確認を十分にしましょう。
◆ 朝の通勤時など急いでいる時でも、交通ルール・マナーを守り、安全運転を心がけましょう。